

各 位

上場会社名 燦キャピタルマネージメント株式会社
 代表者 代表取締役社長 前田 健司
 (コード番号 2134)
 問合せ先責任者 取締役兼経営管理本部本部長 桐島 悠爾
 (TEL 06-6205-5611)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月15日に公表した平成26年3月期通期連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	676	182	133	108	14.52
今回修正予想(B)	462	6	△38	57	7.67
増減額(B-A)	△214	△175	△172	△50	
増減率(%)	△31.7	△96.3	—	△47.2	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	1,126	△230	△275	△1,466	—

修正の理由

売上高につきましては、業務提携先との不動産流動化案件が、期末日現在において成約に至らなかったこと、及び当社の新規商品として投入予定であった木造デザイナーズマンション「J Woody Design Apartment」(J-Woody)の開発案件についても、現時点においても継続中ながら、期末日現在において、用地の確保に至らず、開発フェーズに進めていないこと、並びに連結子会社の売上減少等の結果、前回発表予想を下回ることとなりました。

営業利益および経常利益につきましては、役員報酬の減額、給与カット、人員削減およびその他の経費削減等に取り組んでいるものの、上記売上高の減少を吸収するまでには至らず、前回発表予想を大きく下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、過年度において、投資先への債権等に対して引当計上しておりました貸倒引当金及び事業損失引当金に関し、当該投資先の特別清算手続きにおける協定の認可決定が確定した結果、当該引当金取崩し及び戻入により、営業外収益11百万円及び特別利益103百万円を計上するに至っておりますが、前回発表予想を下回ることとなりました。

これらの理由により、通期連結業績予想を引き下げるものであります。

以 上

以 上